



平成 23 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社トーメンデバイス
代表者名 代表取締役社長 石川 静香
(コード番号 2737 東証第一部)
問合せ先 広報・IR 室長 山口 孝
電話番号 03-3536-9150 (代表)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 親会社等の商号等 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金 融 商 品 取 引 所 等
		直 接 所有分	合 計 対象分	計	
豊田通商株式会社	親会社	26.63	23.51	50.14	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部
株式会社トーメン エレクトロニクス	その他の 関係会社	23.51	0.00	23.51	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由 (提出日現在)

- ① 商号：豊田通商株式会社
- ② 理由：豊田通商株式会社は、当社及び株式会社トーメンエレクトロニクスにとって共通の親会社であるため、当社に対して最も大きい影響力を持っております。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係 (提出日現在)

① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

豊田通商株式会社は、当社の議決権の 50.1%を所有する親会社であります。同社が所有する議決権のうち、23.5%は同社の連結子会社で当社と同業種である株式会社トーメンエレクトロニクスが所有しており、当社は株式会社トーメンエレクトロニクスの持分法適用関連会社となっております。

当社は、株式会社トーメンエレクトロニクスとともに、豊田通商グループの化学品・エレクトロニクス部門の中核子会社に位置付けられております。当社がサムスン電子社製半導体及び電子部品の取り扱いに特化しているのに対し、株式会社トーメンエレクトロニクスはサムスン電子社以外の外国系半導体メーカーの半導体及び電子部品を取り扱うことで棲み分けております。

親会社等との人的関係につきましては、当社役員 12 名のうち、豊田通商株式会社(旧会社 株式会社トーメン含む)から転籍者 3 名、出向者 2 名及び兼務者 1 名、また、株式会社トーメンエレクトロニクスから兼務者 2 名となっております。

(転籍役員の受入れ状況)

役職	氏名	転籍元の親会社等
代表取締役社長	いし かわ しず 香 石川 静香	豊田通商株式会社 (旧会社 株式会社トーメン)
専務取締役	おお いわ ひろし 博 大岩 博	豊田通商株式会社
常勤監査役	たか はし とおる 徹 高橋 とおる 徹	豊田通商株式会社 (旧会社 株式会社トーメン)

(出向役員の受入れ状況)

役職	氏名	出向元の親会社等	出向者受け入れ理由
常務取締役	つまき いちろう 一郎 妻木 一郎	豊田通商株式会社 (旧会社 株式会社トーメン)	親会社及び関連会社において電子部品関連ビジネス及び海外ビジネスの経験と知識が豊富であり、当社が今後海外ビジネスを拡大していく上で必要な人物であると判断したため
取締役	まつもと かずゆき 和幸 松本 和幸	豊田通商株式会社 (旧会社 株式会社トーメン)	親会社において経理・財務、内部統制及びリスクマネジメントに関する長年の経験を有しており、管理部門全体を掌握する取締役として適任であるため

(役員^の兼務状況)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
取締役	岡本 康 <small>おかもと やすし</small>	豊田通商株式会社 執行役員 化学品・エレクトロニクス本 部長補佐	親会社におけるエレクトロ ニクス部門の幹部社員であ り、業界経験が豊富なため
取締役	宮崎 和政 <small>みやまき かず まさ</small>	株式会社トーメンエレクトロ ニクス取締役 コーポレート 本部長、企画開発ユニット長 (豊田通商株式会社より出 向)	企画・経理関係の豊富な知 識と経験を有しているため
監査役	湯山 勉 <small>ゆやま つとむ</small>	株式会社トーメンエレクトロ ニクス コーポレート本部 経理管理ユニット ERM 部 長	審査、法務及びリスク管理 に関する豊富な経験を有し ているため

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は豊田通商グループのネットワークを活用することにより、事業活動へのプラス効果が期待できるものと考えております。また、親会社等が議決権の50.1%を所有し、取締役の過半数が親会社等の出身者であるため、親会社等の経営方針が、当社の事業活動や経営判断において影響を与える可能性があります。

③ 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、株式会社トーメンエレクトロニクスと同業の半導体商社であります。当社がサムスン電子社製半導体及び電子部品の取り扱いに特化していることで事業の棲み分けております。

なお、社外監査役 神尾 潔かんお きよし氏を、東京証券取引所規則の定める独立役員として届出ております。

④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況 (理由を含む)

親会社等からの事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っており、豊田通商グループとの取引に際しては、市場価格等を勘案した一般取引先と同様の条件に従っております。

4. 親会社等との取引に関する事項 (提出日現在)

親会社等との取引は、重要性が低いと判断したため記載を省略しております。

5. 親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況 (提出日現在)

親会社からの事業上の制約はなく、当社は独自に事業活動を行っており、また、親会社グループとの取引に際しては市場価格等を勘案した一般取引先と同様の条件に従っており、親会社からの一定の独立性が確保されております。

以 上